

新アクションプログラム(案)

項目	短期			中期			長期	
	H25年度 (2013年)	H26年度 (2014年)	H27年度 (2015年)	H28年度 (2016年)	H29年度 (2017年)	H30年度 (2018年)	H31年度 (2019年)	H32年度 (2020年)
移動利便性向上	モノレール本体の利便性向上		(運賃関係) 特定時間帯・対象者への運賃割引 (昼間時・短距離自動車、女性・高齢者等対象) 特定時間帯・対象者への運賃割引(学生対象) 特定時間帯・対象者への運賃割引(観光客対象) 交通系ICカード導入に伴う多様な割引等の実施 交通系ICカードの多方面での活用 交通系ICカード導入 フィーダー交通(バス等)との乗り継ぎ割引の実施				モノレール延長区間の開業(首里〜浦西) 平成31年春開業予定	
			運賃以外) 運本数の増便		車両の増結			
	端末交通手段の利便性向上				ホーム上待合室の整備			
			バイク駐車場整備 自転車駐輪場整備 レンタサイクルの実施		パークアンドライド駐車場整備			
					フィーターバス/乗合タクシーの運行			
情報提供の充実		旅客案内設備等の充実 (列車発車案内板、駅への案内標識の設置拡充) 観光情報提供の充実 (駅・車両内での観光案内、観光ルート開発) 多言語案内の実施 (ホームページ・駅サインの多言語化等) インターネット利用環境の向上		公共交通総合情報提供システムの整備 (ホームページ、交通結節点、車内)				
安全・安心な利用環境の整備		駅周辺の防犯性・安全性向上(防犯カメラや街灯の設置、交通安全対策の実施等)		安心感の向上 (交通系ICカードを活用した子ども見守りサービス)				
魅力の向上等 (増収等)	モノレールの魅力向上		駅や列車でのイベントの実施 車両・駅スペースの有効活用(物販施設、ラッピング列車等)					
	地域住民の参加		アダプトプログラムの展開		モノレール運營業務の補助			
	対外的認知度の向上		オリジナルマスコットキャラクターの開発 地域ヒーローとのタイアップ 各種鉄道グッズの開発					
PR等の実施		新アクションプログラムの広報・PR活動の実施 既存区間のモビリティ・マネジメント施策の展開						
延長区間の需要喚起策の実施		延長区間のモビリティ・マネジメント施策の展開 (居住者MM、教育MM、職場MM、転入者MM)		観光客等沿線来訪者に対する周知 バスとの連携 フィーターバス・シャトルバス運行 乗継割引 ダイア連携 情報連携 パークアンドライド駐車場整備 交通結節点整備 (待ち合わせ場所等)				
詳細は「4.4路線延長とあわせた需要喚起策の検討」参照								